(仮称) みんなでつくる財政白書の策定概要

1 目的

- ・今後、高齢化などに伴う社会保障経費をはじめ、老朽化した公共施設の整備費など多額 の負担が見込まれるなか、財政の持続可能性をしっかりと確保する上で、財政状況や財 政運営上の課題を見える化し、市民のみなさまと情報を共有する必要があります。
- ・持続可能な財政運営のため、財政収支見通しや財政運営上の目標及び取組方針を掲げ、 中長期的にも、必要な財源を確保していく必要があります。
- ・白書の内容においては、検討会やタウンミーティング、市議会からの意見を反映し、「みんなで」作ることで、専門知識のない方でも理解でき、誰にでも手に取ってもらえる「わかりやすい財政白書」を目指します。

2 位置付け

- ・持続可能な財政運営を掲げた財政健全化推進計画(H26~R5)が終了したことを踏まえ、 これまでの財政状況の把握や 10 年後の目標及び取組方針などを盛り込んだ今後の財政 運営指針となります。
- ・公共施設を将来に渡って安全かつ持続的に維持するため、計画的に更新・統廃合・長寿命化等を進める明石市公共施設配置適正化基本計画及び実行計画の第1期(H27~R6)が、今年度で終了するため、第2期に向けた計画の改定等を行う必要があります。財政白書で検討する今後の収支見通しを踏まえ、どの程度の規模で施設にお金を使うことが出来るのかなど、令和7年度の公共施設の配置やあり方の基礎データとして活用するものです。

3 盛り込む内容

これまでの財政状況についての説明・分析とともに、これからの財政運営上の課題の確認や持続可能な財政運営を行うための目標及び取組方針を盛り込みます。

これまで	財政の基礎、決算状況(歳入・歳出)、財務分析(基金・市債・財政指標)
	地方公会計、公共施設の現状と課題など
これから	今後の財政収支見通し、今後の財政運営のための目標と取組方針

4 スケジュール

5月	第1回検討会
6月	第2回検討会
7月	市議会向け説明・意見聴取
	第3回検討会(市民参加型)
8月	第4回検討会
9月	総務常任委員会報告(検討状況)
10 月	第5回検討会
11月	タウンミーティング
12 月	総務常任委員会報告 (白書素案)
	パブリックコメント (~1月)
1~2月	第6回検討会(白書最終案)
3月	総務常任委員会報告(白書最終案)、白書策定

[※] 検討会・タウンミーティングの開催時期・回数等は、検討状況に応じて変わる場合があります。